



MISATO Town Assembly

議会だより

2016 ① No.37

発行／宮崎県美郷町議会
編集／議会広報特別委員会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1
TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137



子ども議会：平成27年12月16日開催



目次

- 年頭のご挨拶……………2P
- 12月定例会・第2回臨時会……………2～4P
- 一般質問 7名登壇……………5～8P
- 議会活動・編集後記……………9～10P

一般会計歳出の主なもの

- 災害復旧費（台風15号による農地・農業用施設復旧等）……………95,786千円
- 農林産物直売施設管理運営費（農林産物直売所「美郷ノ蔵」運営補助金）……………3,700千円
- 森林整備事業補助金（森林整備・新植・除間伐等の助成）……………1,620千円
- 森林整備加速化・林業再生事業補助金
（高性能林業機械の導入により、林業作業の低コスト化・効率化を図る）……………10,250千円
- 治山対策事業費（南郷・川上迫地区の流路工整備）……………4,500千円
- 西の正倉院・百済の館管理運営費（西の正倉院庭堀改修）……………1,980千円
- 観光一般経費（「パークプレイス大分」「さいごうの関」での観光物産フェア、
金柑収穫等体験型イベント事業の開催及び観光ポスター製作に係る経費）……………2,388千円

条例の制定・改正

◆美郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例

いわゆる「番号法」の施行に伴い、市町村の業務においても、平成28年1月1日から個人番号を含む特定個人情報が利用可能となるが、個人番号の利用については、その利用が制限されていることから番号法に基づく条例を定める必要があり、新たに制定するもの。

◆美郷町税条例等の一部を改正する条例

地方税の猶予制度について、平成27年度税制改正において地方税法が改正（納税者の申請による換価の猶予制度の創設等）されたことにより、これを受け各自治体の条例に猶予制度の項目を規定するとされたことから、美郷町においても所要の規定を改正するもの。

第2回臨時会

平成27年10月14日に第2回臨時議会が開催され、次の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

- 議案第76号 物品供給契約の変更について
北郷地区に配備の高規格救急自動車に搭載する救急資機材を変更。
- 議案第77号 工事請負契約の締結について
美郷町簡易水道再編推進事業 和田浄水場配水池築造工事
《契約の相手方》株式会社 橋口組 《契約金額》6,885万円
- 議案第78号 平成27年度美郷町一般会計補正予算（第3号）
主に8月の台風15号による強風被害の復旧等により、1,321万円を追加。

子ども議会が開催されました ～提言の様子～

平成27年12月16日に美郷町立中学校の3年生43名が参加して「子ども議会」が開催されました。9班に分かれ町の観光振興や人口減少対策についての一般質問がなされ、町政に対する提言を行いました。



美郷北学園



美郷南学園



西郷中学校

年頭のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えになったことを美郷町議会を代表しまして心からお喜び申し上げます。

町民の皆様には、日頃より町政に対し、深いご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年、昨年町民の策定した人口ビジョンや地方創生計画の実施初年でもあります。厳しい財政状況ではありますが、すべての町民が安心して暮らせる町づくりを基本に、将来の美郷町を見据え、人口対策にも大胆に対策を講じる必要があります。この持続可能な町づくりのためにも、町と議会の信頼関係の上に、町民との協働が不可欠であります。その中でこそ「安心」と「活力」を創生できるものと確信しております。

このため、議会としましては、町民の代表として、その役割と責任を自覚し、決意も新たに地方分権時代にふさわしい議会改革をすすめ、二元代表制の一翼をしっかりと担っていく所存であります。待ったなしの少子高齢化対策、基幹産業である農林業担い手対策、予断を許さない異常気象による災害対策など課題が山積しております。

加えて今年重要なことは、町政の拠点となるべき庁舎建設の着手であります。先輩の築いたこの「ふるさと」で、さらに安心して暮らせる町づくりのため、このようなさまざまな課題解決に向けて、全力で取り組んでいく所存であります。

町民の皆様のお一層のご支援、ご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。結びに、町民の皆様の益々のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



美郷町議会議長 甲斐 栄

平成27年度補正予算の概要

会計別		補正予算額	補正後予算額
一般会計		1億1,598万円	89億4,006万円
特別会計	国民健康保険事業	723万円	13億829万円
	簡易水道事業	605万円	3億2,526万円
	農業集落排水事業	(※①)0万円	1億3,388万円
	国民健康保険診療所事業	(※②)0万円	3億4,434万円
	国民健康保険病院事業 (収益的収支)	791万円	6億4,224万円
	国民健康保険病院事業 (資本的収支)	(※③)0万円	5,558万円
合計		1億3,716万円	117億4,963万円

※①② 歳出のみの補正。同額の予備費を減額。 ※③ 予算の組み替えのみ。

人事案件

◆美郷町教育委員会教育長に、長尾 勇氏の任命に同意

今年2月に任期満了となる現教育長 長尾 勇氏の再任に同意。任期は平成31年2月までの3年間。

◆美郷町教育委員会委員に、黒木 謙志氏の任命に同意

今年2月に任期満了となる山田恭一郎氏の退任に伴い、その後任として黒木謙志氏（北郷）の任命に同意。任期は平成32年2月までの4年間。

定例議会 12月

平成27年12月定例議会は、12月9日～10日までの2日間開催され、平成27年度一般会計及び特別会計補正予算等10件の議案等が提出され、いずれの議案も原案のとおり可決しました。

町政を問う

一般質問

平成27年第4回定例会の一般質問は、12月9日、10日の2日間にわたり、7名の議員が登壇しました。

本定例会での主な質問と答弁の内容は、次のとおりです。

当初予算編成について



新玉 卓教 議員

① 椎茸生産者の労力軽減と低価格対策について当初予算での考えは。

【答】 施設整備や椎茸原木供給事業に対応する。価格が下落した場合対応する。

② 稲作農家収入減対策、遊休農地の有効利用、米販売への行政の助けは。

【答】 新年度の予算編成中である。現在のところ収入減になっていない。沖縄とも美郷米として取扱いできないか関係機関と協議している。

③ 畜産業務の集約化により導入牛の一括管理を行い、優良牛の生産体制を確立するための当初予算での考えは。畜産キャトル事業は。

【答】 後継者対策を講じる。キャトル事業が開始したその時点で検討する。

① 28年度から33年度過疎計画について

【問】 過疎地域自立促進計画について28年度から33年度過疎計画で又江の原橋梁を改修から新設に変更できないか。

【答】 全体的に町道、林道を参考に検討する。

② 元鬼神野小体育館の改修及び元渡川中学校舎、元神門小学校舎の解体を新規に取り組むことはできないか。

【答】 校舎解体は交付税対象にならない。財源が確保したら解体する。

【問】 庁舎建設について

地質調査の結果、取り付け道路の縦断勾配、及び歩道の施工、敷地造成については。

【答】 ボーリング調査で町道側は12mで支持層はある。実施設計の中で対応していく。

副町長室を1階に設置できないか。2階町長室前の廊下に避難階段を設置できないか。

【答】 配置的には決定ではない。今後、検討する。室内で2方向に避難階段がある。

【問】 町内のグラウンドゴルフ・ゲートボール場のコート環境整備はできないか。

【答】 使用者と協議し、現場を見て検討する。

地方創生について



新庁舎イメージ図



尾上 忠保 議員

【問】 地方創生の中で「地方版総合戦略」の対策（人口減少対策等）を町ではどのように考えているか。

【答】 創生本部を軸に、町内各方面の有識者で構成されたまちづくり懇話会やJA、森林組合、マスメ

提出された議案と審査結果

(第2回臨時会 10月14日)

議案番号	議案名	審査結果
議案第76号	物品供給契約の変更について	可決(全員一致)
議案第77号	工事請負契約の締結について	可決(全員一致)
議案第78号	平成27年度美郷町一般会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)

提出された議案と審査結果

(第4回定例会 12月9日~10日)

議案番号	議案名	審査結果
同意 第4号	美郷町教育委員会教育長の任命について	同意(賛成多数)
同意 第5号	美郷町教育委員会委員の任命について	同意(全員一致)
議案第79号	美郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例	可決(賛成多数)
議案第80号	美郷町税条例等の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第81号	平成27年度美郷町一般会計補正予算(第4号)	可決(全員一致)
議案第82号	平成27年度美郷町国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第83号	平成27年度美郷町簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第84号	平成27年度美郷町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第85号	平成27年度美郷町国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第86号	平成27年度美郷町国民健康保険病院事業会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
請願 第4号	TPP交渉に関する請願	不採択(全員一致)
請願 第5号	米価暴落対策の意見書を求める請願	不採択(賛成多数)
請願 第6号	「治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求める意見書」採択の請願	継続審査(全員一致)
請願 第7号	介護報酬の再改定を求める意見書の提出を求める請願	採択(全員一致)
発議 第4号	森林吸収源対策の財源確保を求める意見書	可決(全員一致)
発議 第5号	介護報酬の再改定を求める意見書	可決(全員一致)

議案の表決結果(上記結果のうち全員一致を除く) ●反対

議案名	議員名	那須富重	尾上忠保	黒田仁志	富井裕瑞	森田久寛	甲斐勲一	新玉卓教	園田義彦	小路文喜	小田照男	甲斐秀徳
議案第79号 美郷町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関する条例										●		
請願 第5号 米価暴落対策の意見書を求める請願										●		

ディアの方々にも参画いただき、また町内の中高生、各世代の社会人にもアンケートを取り広く意見を求めている。現在、総合戦略の策定中である。

青少年派遣交流事業について



小田 照男 議員



姉妹都市交流事業(沖縄県豊見城市)

【問】合併前から旧村ごとに実施されている交流事業を、町民の一体感の醸成からしても町内の小中学校をまとめて派遣すべきでは。

【答】(教育長) 前に一度検討され、諸般の事情で当分は現行でとしていたが、それから3年程経過しており、改めて検討の必要がある。

【答】(町長) 教育委員会の検討結果を受けて、結論を出したい。

【問】町民歌(町民音頭)の作製について

合併して10年の節目を迎えるに当たり、町民歌(町民音頭)を作製してはどうか。作製には経費をかけたくない旧村にある歌(音頭)の曲を活用し、歌詞は公募すればよいと思うが。

【答】 役場庁舎落成時を目的に製作を考えている。現在ある曲を活用することは著作権の問題もあり、慎重に検討するが、なるべく経費を抑えて製作を考えたい。

【問】補助金制度について

補助金の交付には町税等の滞納がないことが条件の一つになっているが、一律にそうした措置でなく、補助金の趣旨目的を重視して、それぞれの家庭の経済状況等に配慮した対応はとれないものか。

【答】 公平公正の面から今の制度は

町の担い手対策について



森田 久寛 議員

【問】持続的で力強い農業構造を実現するためには、今後基幹的に農業に従事する者は、全国で90万人必要であり、これを65歳以下の年齢層で安定的に担うには、2万人の新規就農者が必要とされると言われている。本町の新規就農者の動向と今後の担い手対策については。

【答】 平成24年度から創設した「美郷町担い手対策事業」により、現在11名の方が就農、また年齢層は就業人口991名の内、60歳以上が85・6%を占めている状況である。林業従事者は248名で、新規従事者は27名、農林業の従事者の高齢化は進んでおり、担い手の確保がますます重要課題となっているが、今後地方創生と絡めて、町内外へ情報発信の強化を図りながら、「美郷町担い手対策事

必要である。納付が見込まれる場合は交付することとしているので、まずは相談をしていただきたい。

【問】観光施設対策について

中小屋天文台は望遠鏡の修繕に多額の費用を要することから、どうするか検討するということであったが、今後の取り組みは。

【答】 民間での運営をと募集したが応募はなく、町独自の維持は困難な状況にある。廃止も視野に入れないながら、何とか存続できないものか検討中である。最悪廃止せざるを得ない場合は、事前に北郷の住民の理解を得られるよう努める。



中小屋天文台

業」を基本にして、担い手確保に努めていきたいと考えている。

【問】町の観光施設の管理状況について

①レイクランド前の遊具施設が老朽化し利用できない施設が多いようだが、今後の対策は。

【答】 オープンし25年が経過しており、老朽化が著しく、最低限の使用に耐えうるよう部分補修してきたが、利用者の安全が第一であるため、金属性の滑り台等を残し、撤去する考えである。

②遊具施設周辺の鳥獣害対策については。

【答】 幼少の子どもたちの危険や景観上のこともあり、電気柵やメッシュネット等の設置ができない状態である。



猪による被害(石峠レイクランド)

【問】地域の交通体系の整備について北郷におけるタクシー運行は利用者が少ないことから経営が厳しいということであり、地域住民の足確保のため、継続して運行できるように対策が必要ではないか。

【答】 重要な課題であり、どういった対策がとれるか、時間をかけずにしっかりと検討する。

本町のTPP受結後の対策について



黒田 仁志 議員

【問】TPP交渉が大筋で合意に達し、その内容が公表されたが、本町として、どのような対策が必要か。

①町長の率直なご感想は。

【答】 重要5品目を守る国会決議が守られたとは思わない。非常に残念な遺憾な気持ちである。今後を注視したい。

②町にどのような影響があると想定されるか。

③ボート等の管理については。

【答】 使用には支障のないことから現状のままとする。

【問】町営林の管理について、町営林の長期施業委託について、町の管理体制はどのようになっていくか。

【答】 委託先の耳川広域森林組合に施業をする前に見積りの提出を依頼し、完了後は検査を実施している。収支についても、その都度報告を受けている。今後とも、他の自治体と意見交換を行い、事業が支障のないように努めたい。

TPPについて



小路 文喜 議員

【問】TPP「大筋合意」は米の輸入枠拡大や牛肉・豚肉の関税引き下げなど交渉から除外するとして国会決議に違反する。その他、将来更に関税の引き下げ等追加的な協議や交渉が定められている。これでは美郷町の農林業も地域も守

【答】 現在のイベントなどに取り組むながら、しっかりと取り組んでいく。

【答】 今後、各種事業はワーキンググループや懇話会、専門家などと相談しながら提案していく。

【問】地方創生について
本町のまち・ひと・しごと創生本部から基本方針が示されたが、本町創生の最重要事項は何か。

【答】 基本方針に示した4つの柱を重点に取り組みたい。

これは最低限の事項で、この市町村でも考えていることである。美郷町の特徴は。

【答】 今後、各種事業はワーキンググループや懇話会、専門家などと相談しながら提案していく。



委員会活動

■総務常任委員会

- 調査日及び目的
平成27年9月18日(金) 南郷区長会との意見交換
- 参加者
総務常任委員ほか関係議員・総務課担当職員・議会事務局
- 調査の結果・考察
各常任委員長より、それぞれの所管事務や地方創生への町の取組みについて説明後、各区長と地方創生について意見交換を行った。地方創生の進展のためには、地域に暮らす住民の行動が不可欠で、更なる住民との対話、協働が重要である。

■文教厚生常任委員会

- 調査日及び目的
平成27年10月19日(月) 町内保育所の活動状況と課題
- 参加者
議長・文教厚生常任委員・各保育所長・社会福祉協議会関係職員・議会事務局
- 調査の結果・考察
社会福祉協議会が指定管理者となっている町内保育所の現状についての説明を受け、保育所が抱える課題等について意見交換を行った。国が推進する地域の実状に即した保育サービスと保護者のニーズに応える保育施策が求められている。施設整備や職員確保対策等課題も見られ、早急な対応を要望したい。

《所管事務調査》

■総務常任委員会

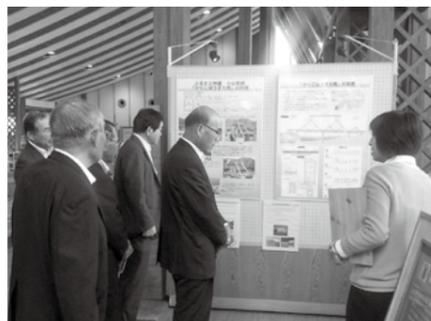
- 調査日及び目的
平成27年10月27日(火)～28日(水)
都城市買い物困難者支援事業について
霧島市溝辺町道の駅「よこでーろ」の取組みについて
西米良村小川作小屋の取組みについて
- 参加者
総務常任委員・企画情報課職員・議会事務局
- 調査の結果・考察
都城市で平成27年9月に開始された地域の買い物困難者への支援を考慮し行われている移動販売の詳細に関し説明を受けた後、販売の様子を視察した。本町も同様の事業を展開しているが、益々の需要を見込み、今後の展開を再度検討すべき点もあるように感じた。

■産業建設常任委員会

- 調査日及び目的
平成27年10月20日(火)～21日(水)
森林・林業・林産業活性化九州大会出席
木材利用技術視察
- 参加者
議長・産業建設常任委員・林業振興課長・議会事務局
- 調査の結果・考察
森林・林業活性化大会では、沼田前林野庁長官の基調講演、山村振興対策の充実等「緑の国土強靱化」推進のための5項目が決議された。また、県木材利用技術センターでは、中高層建築物等の木造化により、新たに木材需要の創出が期待されている CLT (直交集成板) の開発の取組みを視察した。
基調講演及びそれに沿った技術開発を見て、本町においても将来を見通した林業振興に尚一層取り組まなければならないと感じた。



都城市買い物困難者支援事業視察



県木材利用技術センター視察

れないことは明らかである。「大筋合意」の撤回と交渉からの離脱を政府に求める必要があると考える。

【答】「大筋合意」は国会決議違反の上、美郷町の農林業に与える影響が大きいので反対だが、今後は影響を抑えるために国に十分な対策を講じるよう求めていく。

【問】町づくりの成功には協働が大切で、それには参加する人が計画づくりから関わるのが大事である。そのためにも美郷町の地方創生計画づくりはタウンミーティングなど町民参加の機会を設けるべきだと考える。

【答】アンケート実施やその他の形で意見を聞いているので、十分今後の希望の方向性が伺えるものと判断している。

【問】不妊治療を受けている夫婦の経済的負担を減らすよう助成制度創設の検討をする必要があると考える。

【答】来年度より実施したい。

【問】南郷温泉前広場を子供達や観光客が使えるように整備、管理して有効に利用する必要があると考える。

【答】活用できるよう対策を講じた。

企業誘致について



那須 富重 議員

【問】町の現在の企業誘致活動の状況、町内の新卒者に対する町内事業所の求人状況、一般就労者の就職、離職の状況をどう把握しているか。

【答】現在、飲料水メーカーが1社ある。新卒、一般の就職情報については把握していないが、担当課の方に把握するよう指示し、仕事が一番重要であるから、取り組んでいく。

【問】鬼神野入田の旧水源池施設について

①現在、休止している南郷鬼神野入田の旧水源池施設の現状と、今後どのように管理されるのか。

【答】平成25年に専門簡易水道に統合されたことから現在は管理していない。また今後も管理して行く予定は無い。

②ガソリンは1ℓ130数円で売

られている。水は美郷町のどこでも採取が可能であり、500ccが100円前後で売られている。この水源池の水を利用希望の業者がいるが、積極的に受け入れて雇用の拡大を図るべきと考えるが。

【答】相談を頂ければ担当課とも協議の上、前向きに取り組んでいく。



旧水源池施設

【問】南郷の旧水工房施設の活用について

南郷の水工房施設が閉鎖され、設備が撤去され空施設となつているが今後の活用についての考えは。

【答】施設改修、車道、駐車場の整備を課内で協議しながら、今年度末までにまとめたいたいと考えている。

【問】ふるさと納税について

北海道の上士幌町(かみしほろ町)など人口が5314人と美郷町と同等の町で昨年、ふるさと納税額約10億円を集めているところがいづつかある。美郷町は約2百万円だったが、返礼品の種類が多い所に人気があるようだ。美郷町にも返礼品として良いものが沢山ある。広く呼び掛けてもつと積極的にPRをして行くべきと考える。

【答】驚くほどの金額が入ってきている。町としてやっていかなければいけない。しっかりと積極的に取り組んでいく。

【問】地方創生について
本町の現時点での地方創生への取り組みは。

【答】人口定住化に向けて取り組む。県内外の自治体との競争になるが負けないように魅力ある町づくりを目指して頑張っていく。



傍聴のご案内



定例会会期日程、一般質問通告一覧を掲載しておりますのでご覧ください。
*美郷町ホームページ(URL) <http://www.town.miyazaki-misato.lg.jp/>
*きららびじょん文字放送(12ch)

傍聴席へどうぞ!!

お問い合わせは議会事務局へ
(電話66-3607)

次の定例会は、3月4日開会予定です。

12月定例会には、ご多用の中、13名の方に傍聴にお越しいただきました。ありがとうございました。

議 会 活 動

10月

- 6日／国道388号(門川町～椎葉村間)整備促進要望活動～7日
- 10日／TPP交渉に関する説明会
- 14日／議会運営委員会・全員協議会・第2回臨時議会
- 16日／県町村議会議長会臨時総会・議員大会
- 17日／宮崎西郷会
- 19日／文教厚生常任委員会所管事務調査
- 20日／県町村監査委員協議会臨時総会・研修会
森林・林業・林産業活性化九州大会
- 21日／産業建設常任委員会所管事務調査
- 22日／例月現金出納検査
- 26日／東白杵郡幹部議員研修会
- 27日／総務常任委員会所管事務調査～28日
- 28日／日向東白杵広域連合議会運営委員会
- 29日／県町村監査委員協議会ブロック別研修会
- 31日／宮崎南郷会設立総会



県町村議会議員大会

11月

- 3日／第27回葉桜祭
- 4日／県道東郷西都線・国道219号合同要望活動
国道327号整備促進に関する要望活動
- 9日／県北部広域行政事務組合議会
第3回日向東白杵広域連合議会
「第18回全国農業担い手サミット in みやざき」情報交換会
- 11日／第59回町村議会議長全国大会
- 12日／東白杵郡町村議会議長会政務調査～13日
- 19日／森林・林業活性化議員連盟連絡会議
- 20日／県町村議会幹部議員研修会
- 24日／例月現金出納検査
- 26日／南郷戦没者追悼式
県町村議会議長会役員会～27日
- 27日／平成27年度定期監査
- 29日／延岡五十鈴会総会
- 30日／議会広報研修会



東白杵郡幹部議員研修会



議会広報研修会

12月

- 1日／北郷戦没者追悼式
- 2日／議会運営委員会・全員協議会
東白杵郡町村議会議長会
- 4日／イルミネーション点灯式
- 7日／入郷地区衛生組合議会
- 9日／第4回定例会～10日
- 16日／子ども議会
- 21日／例月現金出納検査
- 24日／県自治会館管理組合議会第3回定例会
- 25日／議会広報特別委員会



議会広報編集委員

編集後記

町民の皆さまには、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今回は、今の広報委員会で最後の議会だよりとなります。少しでも議会や活動のようすを町民の皆様にお届けしようと試行錯誤を重ねてまいりました。

しかし、子ども議会において、文字が多すぎる、もっと見やすいように写真などを多くしてほしいと、要望されてしまいました。選挙権が引き下げられ、学生にもわかりやすい議会報の作成も必要ですし、今後の検討材料とさせていただきます。

委員は代わりませんが、議会全体として、住民の皆様に近い議会を目指しており、より分かりやすく議会の内容をお伝えしていくよう努力してまいります。

また、臨場感を味わうためにも、多くの方の傍聴をお願いいたします。

議会としても、きめ細やかな案内に努め、皆様のご来場をお待ちしております。

編集委員として、ご愛読に感謝申し上げます。

(編集委員)

- | | |
|------|-------|
| 委員 長 | 黒田 仁志 |
| 副委員長 | 森田 久寛 |
| 委員 長 | 那須 富重 |
| 委員 員 | 甲斐 秀徳 |
| 委員 員 | 甲斐 栄 |

〓 ご意見をお寄せください 〓